第25サイクル 第6週(2024/04/15 - 2024/04/19) LHD実験週間予定

週間リポート :

日にち	曜日	磁場の向き	一日のスケジュール ECH, NBI 調整 (〜 12:15)	安定 NBI (12:15 〜 16:45)	コンディショニン	入射ガス種	担当者	特記事項
4月15日	月				土: He GD 日: He GD 月: なし			
4月16日	火	CW	[IA](10:30 〜 12:30)ECH, NBI, ICH ICRF高速イオン由来の不安定性の研究 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.6 2.5 1.2538 100.0 [MAP](12:30 〜 13:30)ECH, NBI, ICH LHD周辺プラズマへの試料の暴露 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0 [IA](13:30 〜 16:45)ECH, NBI, ICH イメージングNPAを用いた高速イオン速度分布計測 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.55 2.7887 1.2538 100.0 2 CW 3.6 1.25 1.2538 100.0 3 ✓ CW 3.9 2.5385 1.2538 100.0		なし	H2, He, Ar	【実験責任者】田中謙治 / 林浩己 【Coordinator#1】關良輔/庄司主 【Coordinator#2】後藤基志/向井清史 【ECH】伊神弘恵 【ガス・真空・計測】A/B 【低温】大場恒揮 【LID電源】河合将照/長原一樹 【コイル電源】田上裕之 【中央制御】野々村美貴 【データ処理】大砂真樹 【実験LAN】中村修	(IA)DNPA, HIBP, CXS (MAP)試料駆動装置(10.5L) (id:728) 磁場: 磁気軸位置3.55m以上から3.6 m未満まで (id:747) ECH: 10秒以上の入射(まとめ) (id:749) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要 (id:760) 試料等挿入: 試料駆動装置による材料試料のダイバータプラズマへの曝露
4月17日	水	CCW	[IA](10:30 〜 16:45)ECH, NBI, ICH 高速イオン診断のためのLi-H反応ガンマ線の観測/イメージング中性粒子分析器(INPA)を用いた高速イオン分布の磁場配置依存性 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CCW 3.6 2.75 1.2538 100.0 2 CCW 3.75 2.64 1.2538 100.0		H2 GD	H2, He	【実験責任者】榊原悟 / 林浩己 【Coordinator#1】小川国大 【Coordinator#2】川手朋子 【ECH】高橋裕己 【ガス・真空・計測】C/A 【低温】大場恒揮 【LID電源】河合将照/長原一樹 【コイル電源】鷹見重幸 【中央制御】野々村美貴 【データ処理】大砂真樹 【実験LAN】井上知幸	(IA)不純物ペレット(LiF)、CXS(Li分布、イオン温度分布)、DNPA (id:723) 不純物: ペレット/TESPEL (id:749) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要
4月18日	木	CW	[IA](10:30 〜 12:15)ECH, NBI RMP遮蔽閾値の衝突頻度依存性 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.6 0.9 1.129 100.0 2 CW 3.6 0.75 1.129 100.0 3 ✓ CW 3.6 0.5 1.129 100.0 [MAP](12:15 〜 16:45)ECH, NBI 太陽観測用EUV分光器の較正、重い不純物イオンの輸送解析、ボロン入射による乱流抑制の効果 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.9 1.0 1.2538 100.0 2 CW 3.75 2.64 1.2538 100.0 3 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0		He GD Div クライオ	H2, He, Ar	【実験責任者】田村直樹 / 林浩己 【Coordinator#1】鈴木千尋/武村勇輝 【Coordinator#2】小林政弘/釼持尚輝 【ECH】釼持尚輝 【ガス・真空・計測】B/C 【低温】大場恒揮 【LID電源】河合将照/長原一樹 【コイル電源】田上裕之 【中央制御】野々村美貴 【データ処理】大砂真樹 【実験LAN】中村修	(IA)CXS, FTS, LID(10:30-12:15) (MAP)TESPEL, CXS, HIBP, impurity pellet(W), Spectrometers, PCI, CECE (id:723) 不純物: ペレット/TESPEL (id:724) 不純物: ガスパフ (id:731) 磁場: LIDコイル使用 (id:738) 磁場: 低γ実験(まとめ) (id:752) NBI: 低磁場放電への入射 (id:762) 不純物: パウダードロップ
4月19日	金	CW	[IA](10:30 〜 14:45)ECH, NBI, ICH 高エネルギーイオン-不純物相互作用, 3種イオン加熱による不純物排出 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0 2 CW 3.6 2.68 1.2538 100.0 [TC](14:45 〜 16:45)ECH, NBI, ICH 電子スケール乱流の特徴と輸送への影響, LHDとW7-X間の乱流駆動輸送の比較 \# Opt. Pol. Rax Bax gamma Bq SC 1 CW 3.6 2.75 1.2538 100.0		なし	H2, He, Ne, Ar	【実験責任者】増崎貴 / 林浩己 【Coordinator#1】小林達哉/川手朋子 【Coordinator#2】西浦正樹/小川国大 【ECH】矢内亮馬 【ガス・真空・計測】A/B 【低温】大場恒揮 【LID電源】河合将照/長原一樹 【コイル電源】鷹見重幸 【中央制御】野々村美貴 【データ処理】大砂真樹 【実験LAN】井上知幸	(IA)ICH, EUV/VUV分光(Fe, W), CXS(H/He, F, Ne), TESPEL (TC)Off-axis ECH, LID (14:45-15:15), PCI, CXS, HIBP, Ti crystal, Zeff, FIR, Thomson (id:723) 不純物: ペレット/TESPEL (id:724) 不純物: ガスパフ (id:731) 磁場: LIDコイル使用 (id:747) ECH: 10秒以上の入射(まとめ) (id:748) ECH: off-axis入射(まとめ) (id:749) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要

自然科学研究機構　核融合科学研究所

LHDプラズマ実験予定表

作成／更新者
田村直樹

実　験　日	本　日　の　実　験　テ　ー　マ
2024年 4月16日(火)	ICRF高速イオン由来の不安定性の研究 LHD周辺プラズマへの試料の暴露 イメージングNPAを用いた高速イオン速度分布計測

実　験　番　号	実験セッショングループ	セッションコーディネーター
1349	IA/MAP	關良輔[2201] / 後藤基志[2290] 庄司主[2151] / 向井清史[2240]

実験スケジュール

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	励磁	[IA]			[MAP]	[IA]			減磁					

実験内容、条件

入射ガス種

[IA](10:30 ～ 12:30) ECH, NBI, ICH
10:30-12:00 ICRF高速イオン由来の不安定性の研究 (關)
12:00-12:10 NBI較正(3ショット)
12:10-12:30【磁場配位変更: 2.5 T -> 2.75 T】

シーケンス:3分

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.6	2.5	1.2538	100.0	

入射ガス種: H2,He,Ar

[MAP](12:30 ～ 13:30) ECH, NBI, ICH
12:30-13:30 LHD周辺プラズマへの試料の暴露 (C.P.Dhard (IPP), 増崎)

シーケンス:3分30秒

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0	

入射ガス種: H2,He,Ar

[IA](13:30 ～ 16:45) ECH, NBI, ICH
13:30-14:00【磁場配位変更: 3.6m, 2.75 T -> 3.55m, 2.7887 T】
14:00-15:00 イメージングNPAを用いた高速イオン速度分布計測 (S. Sangaroon (Mahasarakham Univ.), 小川)
※【磁場配位変更: 3.55m, 2.7887T -> 3.9m, 2.5385T】は14:00-15:00のどこか
15:00-15:30【磁場配位変更: 3.55m, 2.7887T (or 3.9m, 2.5385 T) -> 3.6m, 1.25 T】
15:30-16:45 ICRF高速イオンの不安定性の研究 (關)

シーケンス:3分

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.55	2.7887	1.2538	100.0	
2		CW	3.6	1.25	1.2538	100.0	
3	✓	CW	3.9	2.5385	1.2538	100.0	

入射ガス種: H2,He,Ar

コンディショニング

前夜GD: なし , 当夜GD: なし , Divクライオ: なし

特　記　事　項

磁性体の持込規制(持込書類による確認)
(IA)DNPA, HIBP, CXS

(MAP)試料駆動装置(10.5L)

【LHD実験実施時注意事項】
(id:728) 磁場: 磁気軸位置3.55 m以上から3.6 m未満まで
(id:747) ECH: 10秒以上の入射(まとめ)
(id:749) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要
(id:760) 試料等挿入: 試料駆動装置による材料試料のダイバータプラズマへの曝露

実験及び緊急時の体制

＜実験体制＞　　＜緊急時の体制＞

		自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
	実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	田中謙治/林浩己	[2226/2100]
	コーディネーター#1	記録確認	關良輔/庄司主	[2201/2151]
	実験実施者			
	ECH	制御室連絡員 A	伊神弘恵	[2197]
	コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	後藤基志/向井清史	[2290/2240]
	ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	A/B	
	LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
	コイル電源		田上裕之	[2095]
	低温		大場恒揮	[2093]
	中央制御		野々村美貴	[2097]
	実験LAN		中村修	[2551]
	データ処理		大砂真樹	[2303]
	放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター		長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター		中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター		加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊　統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者)	藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副)	渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]		
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]		
放射線管理室長	小渕隆[2302]	(代理)	田中将裕[2087]
防災センター:	[1111]		
制御室:	[2442,2445]		
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]	

自然科学研究機構　核融合科学研究所

LHDプラズマ実験予定表

作成／更新者
田村直樹

実　験　日	本　日　の　実　験　テ　ー　マ
2024年 4月17日(水)	高速イオン診断のためのLi-H反応ガンマ線の観測/イメージング中性粒子分析器(INPA)を用いた高速イオン分布の磁場配置依存性

実　験　番　号	実験セッショングループ	セッションコーディネーター
1350	IA	小川国大[2229] / 川手朋子[2256]

実験スケジュール	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		励磁	[IA]							減磁					

実験内容、条件	入射ガス種
[IA](10:30 ～ 16:45) ECH, NBI, ICH 10:30-14:15 高速イオン診断のためのLi-H反応ガンマ線観測（松浦（九大）, 小川） 14:15-15:15 イメージング中性粒子分析器（INPA）を用いた高速イオン分布の磁場配置依存性（S. Sangaroon (Mahasarakham Univ.), 小川） 15:15-15:25 NBI較正(3ショット) 15:25-15:45【磁場配位変更: 3.60m, 2.75 T -> 3.75m, 2.64 T】 15:45-16:45 イメージング中性粒子分析器(INPA)を用いた高速イオン分布の磁場配置依存性（S. Sangaroon (Mahasarakham Univ.), 小川） シーケンス:3分	H2,He

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CCW	3.6	2.75	1.2538	100.0	
2		CCW	3.75	2.64	1.2538	100.0	

コンディショニング

前夜GD: なし , 当夜GD: H2 , Divクライオ: なし

特　記　事　項

磁性体の持込規制(持込書類による確認)
(IA)不純物ペレット（LiF）、CXS（Li分布、イオン温度分布）、DNPA

【LHD実験実施時注意事項】
(id:723) 不純物: ペレット/TESPEL
(id:749) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要

実験及び緊急時の体制

＜実験体制＞　　＜緊急時の体制＞

		自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
	実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	榊原悟/林浩己	[2235/2100]
	コーディネーター#1	記録確認	小川国大	[2229]
	実験実施者			
	ECH	制御室連絡員 A	高橋裕己	[2287]
	コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	川手朋子	[2256]
	ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	C/A	
	LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
	コイル電源		鷹見重幸	[2089]
	低温		大場恒揮	[2093]
	中央制御		野々村美貴	[2097]
	実験LAN		井上知幸	[2094]
	データ処理		大砂真樹	[2303]
	放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター		長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター		中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター		加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊　統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者)	藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副)	渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]		
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]		
放射線管理室長	小渕隆[2302]	(代理)	田中将裕[2087]

防災センター:	[1111]	
制御室:	[2442,2445]	
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]

自然科学研究機構　核融合科学研究所

LHDプラズマ実験予定表

作成／更新者
武村勇輝

実験日	本日の実験テーマ
2024年 4月18日(木)	RMP遮蔽閾値の衝突頻度依存性 太陽観測用EUV分光器の較正、重い不純物イオンの輸送解析、ボロン入射による乱流抑制の効果

実験番号	実験セッショングループ	セッションコーディネーター
1351	IA/MAP	鈴木千尋[2255] / 小林政弘[2169] 武村勇輝[2167] / 釼持尚輝[2208]

実験スケジュール

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	励磁	[IA]		[MAP]					減磁					

実験内容、条件

[IA](10:30 ～ 12:15) ECH, NBI

入射ガス種: H2

10:30-12:15 外部共鳴摂動磁場遮蔽閾値の衝突頻度依存性（武村）
0.9T→0.75T
※時間内にNBI較正ショットを実施

シーケンス:3分

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.6	0.9	1.129	100.0	
2		CW	3.6	0.75	1.129	100.0	
3	✓	CW	3.6	0.5	1.129	100.0	

[MAP](12:15 ～ 16:45) ECH, NBI

入射ガス種: H2,He,Ar

12:15-12:25【磁場配位変更: 3.6m, 0.75T -> 3.9m, 1.0T】
12:25-12:55 LHD実験を用いた太陽観測用EUV分光器の較正と太陽高温プラズマ計測の検証（原(国立天文台), 村上）
12:55-13:00 NBI較正(1ショット)
13:00-13:35【磁場配位変更: 3.9m, 1.0T -> 3.75m, 2.64T】
13:35-15:20 コアプラズマ中の重い不純物イオンの輸送解析（佐竹）
15:20-15:30 NBI較正(3ショット)
15:30-15:45【磁場配位変更: 3.75m, 2.64T -> 3.6m, 2.75T】
15:45-16:45 ボロン入射による乱流抑制の不純物閉じ込め・輸送への効果（D.M. Roque (Ciemat), 田村）
※時間内にNBI較正1ショットを実施

シーケンス:3分

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.9	1.0	1.2538	100.0	
2		CW	3.75	2.64	1.2538	100.0	
3		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0	

コンディショニング

前夜GD: H2 , 当夜GD: He , Divクライオ: あり

特記事項

磁性体の持込規制(持込書類による確認)
(IA)CXS, FTS, LID(10:30-12:15)

(MAP)TESPEL, CXS, HIBP, impurity pellet(W), Spectrometers, PCI, CECE

【LHD実験実施時注意事項】
(id:723) 不純物: ペレット/TESPEL
(id:724) 不純物: ガスパフ
(id:731) 磁場: LIDコイル使用
(id:738) 磁場: 低γ実験(まとめ)
(id:752) NBI: 低磁場放電への入射
(id:762) 不純物: パウダードロップ

実験及び緊急時の体制

＜実験体制＞　　＜緊急時の体制＞

		自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
	実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	田村直樹/林浩己	[2337/2100]
	コーディネーター#1	記録確認	鈴木千尋/武村勇輝	[2255/2167]
	実験実施者			
	ECH	制御室連絡員 A	釼持尚輝	[2208]
	コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	小林政弘/釼持尚輝	[2169/2208]
	ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	B/C	
	LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
	コイル電源		田上裕之	[2095]
	低温		大場恒揮	[2093]
	中央制御		野々村美貴	[2097]
	実験LAN		中村修	[2551]
	データ処理		大砂真樹	[2303]
	放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター		長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター		中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター		加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊　統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者)	藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副)	渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]		
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]		
放射線管理室長	小渕隆[2302]	(代理)	田中将裕[2087]

防災センター:	[1111]	
制御室:	[2442,2445]	
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]

自然科学研究機構　核融合科学研究所

LHDプラズマ実験予定表

作成／更新者
川手朋子 田村直樹

実　験　日	本　日　の　実　験　テ　ー　マ
2024年 4月19日(金)	高エネルギーイオン-不純物相互作用, 3種イオン加熱による不純物排出 電子スケール乱流の特徴と輸送への影響, LHDとW7-X間の乱流駆動輸送の比較

実　験　番　号	実験セッショングループ	セッションコーディネーター
1352	IA/TC	小林達哉[2231] / 西浦正樹[2184] 川手朋子[2256] / 小川国大[2229]

実験スケジュール

8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	励磁	[IA]					[TC]		減磁					

実験内容、条件	入射ガス種
[IA](10:30 ～ 14:45) ECH, NBI, ICH 10:30-12:10 ヘリウムプラズマにおける高エネルギーイオン-不純物相互作用(D. Moseev (IPP), 田中謙) 12:10-12:20 NBI較正(3ショット) 12:20-12:40【磁場配位変更: 3.6m, 2.75T -> 3.6m, 2.68T】 12:40-14:25 3種イオン加熱による不純物排出(D. Moseev (IPP), 田中謙) 14:25-14:45【磁場配位変更: 3.6m, 2.68T -> 3.6m, 2.75T】 NBI pattern #3 (#2,#3,#4,#5)-(#2,#3,#4)-(#3,#4) シーケンス:3分	H2,He,Ne,Ar

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0	
2		CW	3.6	2.68	1.2538	100.0	

[TC](14:45 ～ 16:45) ECH, NBI, ICH 14:45-15:15 電子スケール乱流の特徴と輸送への影響 (那須) 15:15-15:25【実験シーケンス変更: 3分 --> 3分30秒(放電洗浄)】 15:25-16:45 LHDとW7-X間の乱流駆動輸送の比較 (酒井) シーケンス:3分, 3分30秒(放電洗浄)	He,Ar

#	Option	Polarity	Rax(m)	Bax(T)	gamma	Bq(%)	Subcooled
1		CW	3.6	2.75	1.2538	100.0	

コンディショニング

前夜GD: He , Divクライオ: なし

特　記　事　項

磁性体の持込規制(持込書類による確認)
(IA)ICH, EUV/VUV分光(Fe, W), CXS(H/He, F, Ne), TESPEL

(TC)Off-axis ECH, LID (14:45-15:15), PCI, CXS, HIBP, Ti crystal, Zeff, FIR, Thomson

【LHD実験実施時注意事項】
(id:723) 不純物: ペレット/TESPEL
(id:724) 不純物: ガスパフ
(id:731) 磁場: LIDコイル使用
(id:747) ECH: 10秒以上の入射(まとめ)
(id:748) ECH: off-axis入射(まとめ)
(id:749) ICH: 電力入射のためのアンテナ挿入(まとめ) : サブクールが必要

実験及び緊急時の体制

＜実験体制＞　　＜緊急時の体制＞

		自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
	実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	増崎貴/林浩己	[2168/2100]
	コーディネーター#1	記録確認	小林達哉/川手朋子	[2231/2256]
	実験実施者			
	ECH	制御室連絡員 A	矢内亮馬	[2163]
	コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	西浦正樹/小川国大	[2184/2229]
	ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	A/B	
	LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
	コイル電源		鷹見重幸	[2089]
	低温		大場恒揮	[2093]
	中央制御		野々村美貴	[2097]
	実験LAN		井上知幸	[2094]
	データ処理		大砂真樹	[2303]
	放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター		長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター		中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター		加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊　統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者)	藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副)	渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]		
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]		
放射線管理室長	小渕隆[2302]	(代理)	田中将裕[2087]
防災センター:	[1111]		
制御室:	[2442,2445]		
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]	